



ふるさと 水戸 2月

「あい」のある学校・地域 つながれ水戸っ子



2月を逃がさない 水戸っ子たち元気いっぱい!

～寒い2月も元気な水戸っ子～

2月4日(土)は立春でした。暦の上では「春」というものの、季節としてはもう少し寒い時期が続きます。そんな気候ですが、寒さに負けず、元気いっぱいな姿が見られます。

全校なわとび週間の取組

1月16日(月)～2月7日(火)に全校で取り組んできたなわとび週間。寒い体育館で学級の力を合わせて、また、雪が残る駐車場や運動場でも水戸っ子たちが頑張って練習している姿がありました。

見事に目標達成!なわとび集会

2月6日(月)、7日(火)の2限目に、3学年ずつ大なわをとぶ「なわとび集会」が実施されました。各クラス3分間大なわをとんで、全校の合計で『2023回達成』を目指しました。中休みや体育の時間に練習してきた成果を発揮します。どの学年も気合いとやる気に満ちあふれ、一生懸命取り組んでいました。1年、2年はとんだ回数を2倍して210回と494回。3年241回、4年337回、5年360回、6年407回、合計で、**やりました目標達成2049回**でした。



さすが6年生のスピードとテクニック

全校で力を合わせて めざせ2023回!!						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年
回数	210	494	241	337	360	407
	※2倍する					
全校で	2049					回

もくひょう たつせい
目標達成!!

集会でも、仲間を励ましながら、お互いに声をかけたりしながら取り組んでいるところが素晴らしかったです。目標達成を達成して、みんなから拍手がおこりました。水戸っ子のみんな、よく頑張りました!!



結果発表!みんなで拍手

でいるところが素晴らしかったです。目標達成を達成して、みんなから拍手がおこりました。水戸っ子のみんな、よく頑張りました!!

日枝中学校説明会に行きました(2/3)

昨年までは、保護者のみなさまには小学校に中学校から説明に来られていました。子どもたちには、コロナ禍の前までは、中学校に行って、生徒会からの説明や部活動の見学がありました。今年は、6年生の子どもたちとその保護者のみなさまに日枝中学校に出向いていただいたの説明会でした。寒い日でしたが、しっかりと説明を聞き、校舎の見学もできました。2か月後には中学生になっています。そんな実感も湧いてきたのではないのでしょうか。



日枝中学校の体育館にて

「いのち」の授業をしました

滋賀県助産師会の吉村真弓先生を講師としてお招きして、2月1日(水)に3年生が、6日(月)に5年生が、「いのち」の授業を行いました。3年生では、「いのち」のはじまりの神秘とお母さんの臍の緒との繋がりを知ることから、5年生では自分の体の中で始まっている二次性徴は、命のはじまりであることを知ることから、「いのち」の尊さを感じることをほ学びのねらいとしています。3年生では、妊婦服による妊婦体験や産道体験、あかちゃん人形を使っただっこ体験など、疑似体験をすることで自分の命を大切にする気持ちを高めていました。子どもたちの感想を読んでも、「いのち」の大切さについて、しっかりと考え、学べたことを感じました。とても学びになる時間でした。



あかちゃん人形でだっこ体験



5年生は各教室で

水戸に吹く風

用務員の中嶋さんが、寒い中、手洗い場前の標示を補修してくださいました。毎日の給食の準備や、校舎内外の修繕など、たくさんの場面でお世話になります。給食室前の食器を置く机の掲示物も、子どもたちの趣向を考えて、いろいろなキャラクターを掲示してくださいます。学校は、本当に多くの方々の力によって成り立っています。普段、普通に生活しているとなかなか気づかないこともあるかと思いますが、しかし、そこで過ごす人たちが快適に過ごせるように、このようご尽力があることに気づける人になってほしいと思っています。実は、『当たり前で過ごせていることは、当たり前ではない。』そんな風に感じることも多くなった今日この頃です。(山田)

